



System Managerを使用した MetroClusterソフトウェアの設定

ONTAP MetroCluster

NetApp
October 01, 2024

目次

System Managerを使用したMetroClusterソフトウェアの設定	1
MetroCluster IPサイトのセットアップ	1
MetroCluster IPピアリングをセットアップする	2
MetroCluster IPサイトの設定	4

System Managerを使用したMetroClusterソフトウェアの設定

MetroCluster IPサイトのセットアップ

ONTAP 9.8以降では、System Managerを使用してMetroCluster IPサイトをセットアップできます。

MetroClusterサイトは2つのクラスタで構成されます。通常、クラスタは地理的に異なる場所に配置されます。

作業を開始する前に

- システムに付属のに従って、システムの設置とケーブル接続が完了している必要があります "[セットアップガイド](#)"。
- クラスタ内通信用に、各クラスタの各ノードにクラスタネットワークインターフェイスが設定されている必要があります。

ノード管理IPアドレスを割り当てる

Windowsシステム

Windowsコンピュータをコントローラと同じサブネットに接続する必要があります。これにより、システムにノード管理IPアドレスが自動的に割り当てられます。

手順

1. Windowsシステムで*[ネットワーク]*ドライブを開き、ノードを検出します。
2. ノードをダブルクリックしてクラスタセットアップウィザードを起動します。

その他のシステム

クラスタのいずれかのノードのノード管理IPアドレスを設定する必要があります。そのノード管理IPアドレスを使用してクラスタ セットアップ ウィザードを起動できます。

ノード管理IPアドレスの割り当てについては、を参照してください"[第1ノードでのクラスタの作成](#)"。

クラスタの初期化と設定

クラスタを初期化するには、クラスタの管理パスワードを設定し、クラスタ管理ネットワークとノード管理ネットワークを設定します。また、ホスト名を解決するためのドメインネームサーバ (DNS) や時刻を同期するためのNTPサーバなどのサービスを設定することもできます。

手順

1. Webブラウザで、設定したノード管理IPアドレスを入力します。"<https://node-management-IP>"

クラスタの残りのノードはSystem Managerで自動的に検出されます。

2. Initialize Storage System*（ストレージシステムの初期化）ウィンドウで、次の手順を実行します。
 - a. クラスタ管理ネットワークの設定データを入力します。
 - b. すべてのノードのノード管理IPアドレスを入力します。
 - c. DNSの詳細を指定します。
 - d. [* その他*（* Other*）]セクションで、[タイムサービス（NTP）を使用（Use time service（NTP）*]というラベルの付いたチェックボックスを選択してタイムサーバを追加します。

Submit*をクリックすると、クラスタが作成および構成されるまで待機します。その後、検証プロセスが実行されます。

次の手順

両方のクラスタのセットアップ、初期化、および設定が完了したら、[Set up MetroCluster IP peering]の手順を実行します。

新しいクラスタでのONTAPの設定に関するビデオ



MetroCluster IPピアリングをセットアップする

ONTAP 9.8以降では、MetroCluster IPの設定処理をSystem Managerで管理できます。2つのクラスタをセットアップしたら、クラスタ間のピアリングをセットアップします。

作業を開始する前に

2つのクラスタをセットアップする。手順を参照してください"[MetroCluster IPサイトのセットアップ](#)"。

このプロセスの一部の手順は、各クラスタの地理的なサイトに配置された異なるシステム管理者によって実行されます。このプロセスを説明するために、クラスタを「サイトAクラスタ」および「サイトBクラスタ」と

呼びます。

サイトAからピアリングプロセスを実行

このプロセスは、サイトAのシステム管理者が実行します。

手順

1. サイトAのクラスタにログインします。
2. System Manager で、左側のナビゲーション列から「* Dashboard *」を選択してクラスタの概要を表示します。

ダッシュボードには、このクラスタ（サイトA）の詳細が表示されます。「* MetroCluster *」セクションの左側には、サイトAのクラスタが表示されています。

3. [Attach Partner Cluster] をクリックします。
4. サイトAのクラスタのノードとサイトBのクラスタのノードとの通信に使用するネットワークインターフェイスの詳細を入力します。
5. [保存して続行] をクリックします。
6. ウィンドウで、[パスフレーズがありません]*を選択します。これにより、パスフレーズを生成できます。
7. 生成されたパスフレーズをコピーし、サイトBのシステム管理者と共有します。
8. [閉じる（Close）] を選択します。

サイトBからピアリングプロセスを実行

このプロセスは、サイトBのシステム管理者が実行します。

手順

1. サイトBのクラスタにログインします。
2. System Manager で、* Dashboard * を選択してクラスタの概要を表示します。

ダッシュボードには、このクラスタ（サイトB）の詳細が表示されます。MetroClusterセクションでは、左側にサイトBのクラスタが表示されています。

3. [Attach Partner Cluster] をクリックしてピアリングプロセスを開始します。
4. サイトBのクラスタのノードとサイトAのクラスタのノードとの通信に使用するネットワークインターフェイスの詳細を入力します。
5. [保存して続行] をクリックします。
6. ウィンドウで、[パスフレーズを使用]*を選択します。これにより、サイトAのシステム管理者から受け取ったパスフレーズを入力できます。
7. ピア * を選択してピアリングプロセスを完了します。

次の手順

ピアリングプロセスが正常に完了したら、クラスタを設定します。を参照して ["MetroCluster IPサイトの設定"](#)

MetroCluster IPサイトの設定

ONTAP 9.8以降では、MetroCluster IPの設定処理をSystem Managerで管理できます。この作業には、2つのクラスタのセットアップ、クラスタピアリングの実行、およびクラスタの設定が含まれます。

作業を開始する前に

次の手順を実行します。

- ["MetroCluster IPサイトのセットアップ"](#)
- ["MetroCluster IPピアリングをセットアップする"](#)

クラスタ間の接続を設定

手順

1. いずれかのサイトで System Manager にログインし、* Dashboard * を選択します。

「* MetroCluster *」セクションの図は、MetroCluster サイト用にセットアップしてピアリングした2つのクラスタを示しています。作業中のクラスタ（ローカルクラスタ）が左側に表示されます。

2. MetroCluster の設定 * をクリックします。このウィンドウで、次の手順を実行します。

- a. MetroCluster構成の各クラスタのノードが表示されています。ドロップダウンリストを使用して、リモートクラスタのノードとディザスタリカバリパートナーとなるローカルクラスタ内のノードを選択します。
- b. ONTAPメディアーターサービスを設定する場合は、チェックボックスをクリックします。を参照して ["ONTAPメディアーターサービスの設定"](#)
- c. 両方のクラスタに暗号化を有効にするライセンスがある場合は、* Encryption * セクションが表示されます。

暗号化を有効にするには、パスフレーズを入力します。

- d. MetroClusterを共有レイヤ3ネットワークで設定する場合は、このチェックボックスをオンにします。



ノードに接続するHAパートナーノードとネットワークスイッチの構成が一致している必要があります。

3. 保存 * をクリックして、MetroCluster サイトを設定します。

ダッシュボード * の * MetroCluster * セクションでは、2つのクラスタ間のリンクにチェックマークが表示され、正常な接続を示しています。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。